

## 令和6年度 シラバス兼授業計画書

学科名	未来創造IT学科	科目名	CCNA対策講座		
授業種類	理論	履修区分	必修	履修時期	通年
授業時間	60単位時間	担当教員	伊藤治		
授業 内容	《授業概要》				
	<p>本授業では、CCNA (Cisco Certified Network Associate) 試験範囲のアイテムを学習することにより、ネットワークインフラを支えるルータやスイッチ機器の役割、操作方法を学習し、インフラエンジニアとしてだけでなく、システム開発エンジニアにも必要とされるネットワーク構築、ならびに運用についての必要知識を取得します。</p>				
	《学習の到達目標》				
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ルータ、スイッチの役割、操作方法を取得する。</li> <li>2 基本的な要件を満たしたネットワーク構築ができることを目指す。</li> </ol>				
前期			後期		
1	ネットワークの基礎:TCP/IPの概要	16	Catalystスイッチの基本設定		
2	ネットワークの基礎:イーサネットLANの基礎	17	VLANの概要		
3	ネットワークの基礎:IPアドレッシングの基礎	18	VLANの設定		
4	ネットワークの基礎:TCPとUDP	19	STPの概要		
5	Ciscoルータの初期設定	20	STPの設定		
6	ルーティングの基本	21	EtherChannelの概要		
7	スタティックルーティング	22	EtherChannelの設定		
8	中間テスト	23	中間テスト		
9	ダイナミックルーティング	24	IPv6の概要		
10	OSPFの概要	25	HSRPの概要		
11	OSPFの設定と確認	26	HSRPの設定		
12	ACLの概要	27	ルータのセキュリティ設定		
13	ACLの設定	28	ワイヤレスLANの概要		
14	前期まとめ①	29	後期まとめ①		
15	前期まとめ②	30	後期まとめ②		
前期試験			後期試験		
教科書 参考書	教科書 CCNA完全合格テキスト&問題集 中道 賢(監修) 林口裕志、浦川晃(著) 翔泳社				
成績評価	授業内の専門用語とルータとスイッチの設定を8割程度理解できることを到達目標とする。 【評価方法】 1.授業態度 10% 2.中間テスト 30% 4.前期試験と後期試験 60%				
履修上の 留意点	設定コマンドのモードとコマンドラインをしっかりとセットで憶えらるとともに、ネットワーク構築手順を一人で計画できるようになること。				